

まず、やってみよう



5・6年生の子どもたちに向けてのお手紙です！読んでね！

令和2年 4月 27日（月）No.4

誰かじゃなくて、君がやる



臨時休校が始まって2週間以上が経ちました。みなさん、健康に気を付けて過ごしていますか。私は先日のチーズケーキに引き続き、お休みの日に**ベーグル**を作りました。ベーグルは、ドーナツのように穴の開いた形のもちもちしたパンです。思っていたよりも上手にできてよかったです。



さて、みなさんはこうして学校に来られないことで、どんなことを感じていますか。「**ほぼ家の中での生活なので、いい加減あきちゃった**」「**家でゲームばかりできるからラッキー**」「**友達と会えなくてさみしい**」など、いろいろと考えることはあると思います。ここで先生がみなさんに考えてもらいたいのは、「**もし休校が長引いてしまったら、どうやって成長していったらいいのか**」ということです。

学校があれば、先生がみなさんのやりたいことをサポートしたり、どうしたらいいか教えたりすることができます。友達と一緒に力を合わせたり、時には意見を言い合ったりして成長していくことができます（先生はこちらの方が大事だと思っています）。それができない今、「**これやってみよう**」と、**自分の意思で何かにチャレンジできるかどうか**が問われているのだと先生は思っています。

何にチャレンジするかは、別に何でもいいのです。けん玉でも、プラモデルでも、バスケのドリブルでも、プリン作りでも・・・大事なのは、**誰かにやらされるのではなく、自分で決めて、自分でやる**ことです。チャレンジしたみなさんの話を聞くのが楽しみです。

4月27日～5月6日の宿題

1 計算ドリルの 2・3 を計算ドリルノートに解き、丸付け・直し

休み明けにここの問題を使ってプチテストをします。

出るとわかっている問題です。やり方がきちんとわかるように練習してみよう。

自学ノートに 2 回目もやりましょう。

2 赤ねこ漢字スキルの前の学年の漢字のたしかめ 1・2 を解く。

新しい学年の漢字スキルの、漢字の広場（前の学年の漢字の復習）のページはやってみましょう。

新しい学年の漢字を予習したいみなさん、自学ノートに大いにやってください。

※漢字スキル・スキルノートの書き込みはもう少し待っててね。

<やり方>

- ① 右ページの漢字の読みを書きます。
- ② 右ページの漢字をていねいになぞります。
- ③ 練習をしたら、左ページの漢字を書きます。
→（スキルを折って、右ページを見ずに正々堂々解きます。）
- ④ 丸付けをします。



休み明けにこの問題を使ってプチテストをします。（40問のうち、20問を出します）

答えまではっきり出ている問題です。どんな勉強をすれば満点が取れるか、自分と勝負！

→わからないことをごまかさないのが一番の勉強です。書けるようになるために、まずは自分の力を試そう。お試しテストをすることで、練習すべき字がわかってきます。

3 国語プリント・算数プリントと、便利ノートの取り組みの継続

国語プリントは前の学年の漢字や言葉を中心に、楽しく解けるような問題にしました。算数プリントは新しい教科書の内容に関わる前の学年の復習のプリントと、新しい学年の教科書に書き込みをするような形にしました。できるだけわかりやすくなるように、上野や千世先生が書き込みをしています。よく読んで解いてみましょう。（どちらも本気丸付け！）

4月10日に説明したとおり、便利ノートの左側にプリントを貼り、右側には解き直しや関係する勉強、練習などをしましょう。

4 国語の教科書の音読

音読カードは4月10日に配ったものをそのまま使います。新しい学年の教科書も読んでみてください。（特に、5年・なまえつけてよ、6年・帰り道）

<お知らせ>

※6年生には新しい家庭科の教科書を配ります。名前をきちんと書いてください。

なかなかおいしいレシピがたくさんっているそうです。読んでみて、おいしそうと思ったら作ってみましょう。

※預かった宿題は本日中に返します。（感染拡大を防ぐため、ポストに入れておきます）

続きの便利ノート作りもがんばってください。5月7日の持ち物は前の学年通信を見てね